

きずなの郷

第28号
2008 冬

発行 社会福祉法人 厚生協会

平成20年12月25日

八月三十日の土曜日、屈足わかふじ園で、きずなの郷まつりを行いました。この行事は施設利用者・家族・地域住民の皆様の参加のもとに、共に支え合う地域社会の実現を目指し、今年で九回目を数えました。

今年は八月にも関わらず悪天候の日が続き、天気が心配されましたが、当日は無事屋外で行なうことができ、総勢約三〇〇名の参加があり、大いに賑わいました。

今年も新得商工会青年部をはじめ、屈足保育園・あいの郷・役場有志の方々や地域の皆様のご協力、また厚生協会職員のものと、飲食物の販売コーナーでは焼きイ



総勢300名。晴れて良かった。

力や焼きそば等を設け、大勢の方の利用があり、合わせてわかふじパンの販売も行い大変好評でした。さらには共働き舍・戸塚農場・関根農場の野菜販売を行い例年以上に売れ行きがありました。

理事長の挨拶で幕をあげたこの祭りは、音更町のよさこいチーム「翔華99」さんや「チアーエンジエル・バトントワーズ」さんによる華麗な踊りで祭りを盛り上げて頂き、また施設で企画した「風船割りゲーム」も一般のお客さんの参加もあり、どちらの人が先に相手の風船を割ることができるのか、会場のお客さんや利用者もハラハラドキドキしながら歓声を送り、大盛況でした。

次年度は第十回ということもあり、地域の皆さんにより楽しんで頂ける祭りを企画していきたいです。

今年も晴天！ 大賑わい きずなの郷まつり

きずなの郷まつり
(屈足わかふじ園) — 1

各施設から
わかふじ寮 — 2
やすらぎ荘 — 3
新得やすらぎ荘 — 4・5
デイサービス — 5
屈足わかふじ園 — 6
ひまわり園 — 7

授産機器の充実と
訓練棟の新築 — 9

行事予定 — 9

ご寄附・ご寄贈ご芳名 — 10

木工クラフト製品のご案内 — 10



誰が早く割れるかな？

往年の「ひげダンス」復活!! ～文化祭～

わかふじ寮の大きなイベントの一つである「文化祭」が10月4日に地域交流ホーム「ふじ」で行なわれ、御家族も17名、参加されました。

利用者の出し物では、パントマイムのような動きの「ひげダンス」が披露され、揃いの衣装に身を包み、「フラフープ」や「剣刺し」などの練習を重ねた演目を、次々披露していきました。会場の皆さんも一緒に挑戦した「マシュマロキャッチ」には拍手喝采でした。

次に利用者と職員が合同で出演する劇「おおかみと7匹の子やぎ」や、「しりとりゲーム」、職員の「影当てゲーム」が続きました。その他「新得手話コーラス」メンバーによる手話が歌を披露され、最後はわかふじ寮の1年間の思い出のスライド上映で締めくくりました。



揃いの衣装で「ひげダンス」



「おおかみと七匹の子やぎ」
カーテンコールにこたえて…



「新得手話サークル」の皆さんによる
手話の歌

「美食俱楽部 龍っちゃん」初陣を飾る!!

9月28日、「しんとく新そば祭り」が秋晴れのもとに開催され、わかふじ寮からも職員有志の団体「美食俱楽部 龍ちゃん」が始めて出店しました。

新得町保健福祉センター「なごみ」の駐車場を会場に、収穫されたばかりのそば粉を使い、プロ、アマ、それぞれこだわりのある名店が軒を連ね、地元の老舗有名店には10時の開会にもかかわらず、9時にはすでに長い行列ができており、会場は約2万人のお客さんが詰め掛け大賑わいでした。

「美食俱楽部 龍ちゃん」のメニューは、かけそばと新得にある道立畜産試験場が開発した北海地鶏を使ったかしわそばの2種類!前日から仕込みを開始し、当日は朝5時からの準備と、試行錯誤しながら、頑張って700食用意しました。使用したそば粉はわかふじ寮の裏の畑で、収穫したそばの実をそば粉にした物を使いました。

当日に至るまでは、勤務後にそば打ちの練習を重ね、

総練習として、施設の昼食としてそばを打ち、「そば打ち、茹で上げ、盛り付け」の各工程がスムーズに行なえることを確認し、当日に臨みました。

今年初参加の「美食俱楽部 龍ちゃん」に果たしてお客様が来てくれるのか?少し不安の中スタートしましたが、かしわそばは1時間経たず完売、かけそばも12時半にはすべて完売しました。

始まるとなすスタッフ全員、フル回転の忙しさでしたが、練習の成果もあり、初めての出店にしてはスムーズに進めることができ、大成功でした。

《しんとく新そばまつりとは・・・》

新得町のそばの生産量は年間700トンで日本有数のそばの産地です。そばは7月に花が咲き9月に新そばとして味わう事ができます。「しんとく新そばまつり」は平成13年に石勝線開通20周年イベントが開催されたことがきっかけで始まり、今年で7回目を迎めました。



揃いの衣装に身を包み、いざ出陣!



会場は人で埋まっています
(新得町の人口は7千あまり…約3倍です)



お昼前には「美食俱楽部 龍ちゃん」の前も
動きが取れないくらいのお客さんでいっぱいになりました

JKAから助成の「トヨタ・ウォクシー」で皆さん大喜び ～感謝を込めて大切に使用～



「車イスで乗るのに便利です」

ムやすらぎ荘に整備する事が出来ました。やすらぎ荘では車椅子の方でも安心して乗れる車両が、喉から手が出る程の想いで希望していたので、車椅子式の移送車両を頂けると報告を受けた時には、職員や利用者の皆さんで大変喜ばれていました。実際に乗ってみると車の振動が静かな上に新車という事もあって大変綺麗で、とても乗り心地が良いと皆さんから好評を受けています。



「大切に使ってます」

友人と大阪での久しぶりの再開を喜ぶ ～来年度は兵庫で、再会を誓う～



10月21日から23日に全国高齢聴覚障害者福祉施設協議会の利用者交流会参加のため、利用者5名と職員2名で大阪へ行きました。交流会は大阪の特別養護老人ホームあすくの里が進めてくださいり、美味しい食事と楽しいレクリエーションを交えながら久しぶりの友人との再会を喜び、同じ障害を持った仲間と交流しました。2日目には通所授産施設あいらぶ工房を見学し、美味しいパンをごちそうになり、来年の開催地である兵庫県・淡路島での再会を誓い合いました。

交流会終了後は天王寺公園や大阪城などの大阪市内を観光し楽しみました。偶然にも食い倒れ太郎にも会いました。2泊3日の長旅でしたが、皆さん元気に帰って来られ、早くも来年の交流会を楽しみにしているようです。



久しぶりの再会



名刺交換中

仲間と共に考える ～全道ろうあ者大会に集まつた誓い～

9月6日に江別市で開かれた『全道ろうあ者大会』に参加しました。まず記念式典では、全道から集まつた仲間と共に、聴覚障害者を取り巻く現状を考え、6つの大会宣言のもと力を合わせていくことを確認しました。そして、記念講演では北朝鮮拉致事件家族会の横田夫妻から、「ブーリーボンに祈りを込めて」のテーマで講演を聞きました。この現代社会に起こったとは思えない辛く悲しい体験に、自分達が抱える障害者の問題と共に改めて深く考えさせられました。



式典に参加しハイ！チーズ

また、アトラクションでは、今年のYOSAKOIソーラン祭りでファイナルに進出を果たしている「江別まっこことええ&北海道情報大学」による演舞が披露され、提灯を持っての迫力のある踊りと、終盤に提灯の色が一瞬で変わる演出は圧巻でした。続いて披露された「江別見晴台鼓楽会豊太鼓」による太鼓の演奏では、全身を使ったスピード感のあるバチさばきに拍手喝采でした。1日を通して仲間とふれあい、知人との久しぶりの再会を喜びとても有意義な時間を過ごすことができました。来年の帯広での開催を楽しみに大会は終了しました。



町民芸能芸術祭で手話の歌を披露 ～拍手喝采に感激～



がんばって披露

11月2日に新得町の公民館で町民芸能芸術祭が開催され、7人の利用者が職員と共に参加し、初の試みで手話の歌を披露しました。クラブ活動で手話の歌は行っていますが、大舞台に立ち大勢の皆さんに披露する事は初めてのため、みなさん積極的に本番まで練習に取り組んでいました。

当日は、お揃いのハッピを着てまぶしいライトを浴びながら『もみじ』『世界に一つだけの花』の2曲を緊張しながら披露し、今までの練習の成果を出すことが出来ました。また、観客から暖かい拍手喝采をもらい、利用者の皆さんは感激していました。



少し緊張気味

羽衣亭やくつたり温泉レイクインで美味しいものを堪能

羽衣亭

8月21日に芽室町の回転寿司の羽衣亭へ行ってきました。いつもの外食は昼食に合わせていましたが、利用者の希望もあり今回は夕食に合わせて出かけました。利用者のみなさんは、時間を気にせずにゆっくりと食事を楽しまれ、満足されていました。今後も利用者のみなさんの希望に添った外食の機会を提供していきたいです。



お寿司をいっぱい食べました

レイクイン

9月17日と24にくつたり温泉レイクインに昼食に合わせて外食に行きました。利用者のみなさんは入り口にある熊の剥製を見て「大きいね」「こわいね」とびっくりされました。

食事が準備されると「きれいだね」と喜ばれ、食べては「おいしいね」と満足気に口に運んでいました。また、ご夫婦で参加された方は久しぶりの2人そろっての外出で車の中や食事中も楽しそうに会話されていました。また、早くに食べ終わってしまった方は「そろそろ帰ろうか…」等と皆さんがそれぞれに食事や外出を楽しめていました。

帰荘されてからも「楽しかった」「また行きたい」と食欲の秋を満喫していました。



熊と一緒にパチリ



おいしいご飯に夢中

くじ引きに…射的に…大賑わい ～施設内で小さなお祭りを開催～

7月29日にお祭りの雰囲気を味わつてもらおうと施設内で出店を開き 祭りの日を開催しました。今回は、くじ引きや射的、お菓子づくりの出店を開きました。利用者の皆さんには各出店を回り「子供の頃にもどったみたい。」等と、とても喜ばれていました。そして、景品の飲み物やお菓子を食べ、のんびりと過ごされていました。最後には、アイスも食べられ、「お菓子もたくさんもらえたし、アイスもおいしかった」と楽しんでもらう事ができました。



ねらいはお菓子？



くじ引きであたったよ

好きなものを選んで大満足 ～帯広や清水で買い物を満喫～

買い物外出があり、帯広市のイトヨーカドーへ行きました。イトヨーカドーでは広い店内に迷いながらも好きな物を探しあて、楽しい買い物が出来ました。また、体力の関係で遠くまで行けない利用者は、清水町のいちまるに出かけました。



いっぱい買えました



いざ 買い物へ

清水町のいちまるでは普段なかなか外出されない利用者の方も参加され、冬物のカーディガンや膝掛け等を選び購入していました。軽食コーナーでたこ焼きを食べたりと短い時間でしたが、大変喜ばれていました。

食欲の秋を満喫 ～秋の味覚を味わう夕食会～

9月26日の夕食に合わせ、秋の味覚祭が行われました。毎年、養護老人ホームやすらぎ荘の利用者で芋団子を丸めたり、肉を串にさしたりする準備を行います。みなさん段々と慣れてきたようで楽しく行っていました。

例年は外で炭を使用し芋団子や豚串等をたくさん焼き、美味しいところにおいが施設内まで駆けめぐりますが、今年はあいにくの天候で調理場で焼き物も焼いていただきました。しかし、芋団子やかぼちゃ団子、豚串はとても好評で足りなくなるほどでした。

また、「来年もおいしいものを食べたいね」と話をしながら、大満足の味覚祭でした。



上手でしょ



夕食においしい物を食べるぞ～

新得やすらぎ荘

デイサービス

榎本さん厚生労働大臣表彰を受ける ～17年間のボランティア活動～

榎本一次さんは、日帰りデイサービスセンターやすらぎ荘で平成3年より週3回(火・木・土)入浴介助、食事配膳、ゲームの手伝いなど17年間の長期に渡りボランティア活動を続けられています。利用者の方も喜んでおり、私たち職員も大変助けていただいている。平成11年に北海道より善行賞、平成13年には厚生大臣より感謝状、平成15年は新得町より善行賞を受けられており、今回はボランティア功労者厚生労働大臣表彰を受けられました。これからも無理をせずお身体を大切にしてボランティア活動を続けていただきたいと思います。



おめでとうございます
これからもよろしくお願ひします



食事の配膳を行って
くれています

より善行賞を受けられており、今回はボランティア功労者厚生労働大臣表彰を受けられました。これからも無理をせずお身体を大切にしてボランティア活動を続けていただきたいと思います。

秋のひととき ～秋といえば…～

デイサービス



屈足公園にて紅葉見学

食欲の秋、紅葉の秋、読書の秋。秋と言えば思い浮かぶ言葉が多くあります。ミニデイサービスでは「秋を楽しもう」と様々な企画を行いました。読書の秋は個人で楽しんでもらうとして、食欲の秋にちなんでは焼き芋です。本格的な

焼き芋にする為、極上さつまいもを石焼き芋にしました。落ち葉での焼き芋と違い、甘み・食感は最高です。利用者は芋が焼きあがる前から、大きなさつまいもの話題でもちきりで焼けた芋をみんなでおいしく食べました。

続いては紅葉です。燃える炎のように真っ赤に染まった紅葉の下、天候にも恵まれピクニック気分の散策をする事が出来ました。「わあ、きれい」と感嘆の声はもちろん、「滅多に外出できないから良いね」等の喜ぶ声も聞かれました。



おいしくいただいている



おいしい焼き芋いただきました

学習療法始まる ～9月1日より導入～

デイサービス



がんばって勉強中

日帰りサービスセンターやすらぎ荘では、9月1日より学習療法を導入しました。学習療法とは、音読と計算を中心とする教材を用いた学習です。学習者と支援者がコミュニケーションをとりながら行うことにより、学習者の認知機能やコミュニケーション機能、身辺自立機能など前頭前野機能の維持、改善をはかるものです。

現在、養護老人ホームやすらぎ荘利用者3名を含め22名の方が学習療法に取り組んでいます。学習教材は、学習者一人ひとりの状態を把握しそれに応じた教材を選び無理なく学習でき、100点満点の喜びや学習者自身の自信を高めていくものです。開始して2ヶ月がたちその間も支援する側として、たくさんの試行錯誤を繰り返しますが、改善する所もありますが、学習者とのコミュニケーションや笑顔を励みに、日々努力していきたいと思っています。



100点満点となりました

～交流会も楽しかったです～ 車椅子サミット・ 車椅子マラソン参加

厚真リハビリセンター（苫小牧市の東隣り、厚真町にある身体障害者療護施設）で9月5日に車椅子サミット、9月6日に車椅子マラソン（社会福祉法人北海道厚真福祉会主催）があり、当園からも利用者2名と職員3名が参加しました。他の療護施設等からも参加があり、利用者同士での交流を大いに楽しんでいました。

この企画は、今年行なわれた北海道洞爺湖サミットと北京オリンピック・パラリンピックを記念した、地域交流会として実施されました。

車椅子サミットでは、各施設利用者の方が地域での生活を目指すための話し合いを行いました。その後厚真リハビリセンターの裏庭で行なったキャンプファイヤーは圧巻で見人たちの度肝を抜いており、会食ではさんでカラオケやゲーム・花火を行なったりと交流を深めました。

二日目の車椅子マラソンではタイムを競うのではなく、実際に地域生活することを描きながら、厚真町の決められたコースをウォークラリーの様に歩いて回りました。車椅子利用者の視点から道路の段差や状況をチェックしながら回り、それぞれ利用者が思い描いた理想を昼食の時にジンギスカンを囲んで報告を兼ねて意見交換を行ないました。

参加された利用者お二人にとって様々な経験ができ、充実した二日間であったようです。



スタート前に1枚 頑張ります



キャンプファイヤーはすごかったです

～10名の園児が来園～ 屈足保育園交流会

9月12日に屈足保育園から5歳児の園児10名が来園され交流会を行ないました。

交流会は園児のかわいらしい司会でプログラムが進行されました。歌の発表では「さんぽ」等を披露していただきました。また歌の発表が終わった後、この日の為に園児手作りのメダルを利用者一人一人の首に掛けていただき、利用者も大変喜ばれておりました。またプログラムの最後の方では、「幸せなら手をたたこう」を歌いながら園児と利用者が手をたたいたり、握手したりして交流を図りました。どの利用者も笑顔が絶えず、お別れの際には「また来てね」と声を掛け、楽しい一時を過ごしました。



♪幸せなら手をたたこう♪

～秋の味覚堪能！～ 秋の味覚祭



秋の味覚祭を10月24日に食堂で行ないました。当日に向けた準備として、利用者と職員が折り紙で大根・ナス・ニンジン等の秋の野菜を作ったり、紅葉や銀杏等の装飾を飾り付け、食堂内を秋一色で染めました。

今年も家族の方へも参加を呼びかけ、11家族13名のご家族と共に秋の味覚を楽しみました。当日は園内の中庭で、鮭のちゃんちゃん焼きや芋・南瓜団子をドラム缶の炭火で焼いている様子を利用者や家族の方に見て頂きました。食堂内では今年度の行事風景をスクリーンにて放映し、どちらも大変好評でした。昼食に中庭で焼いた食べ物を食しましたが、その他にもわかめご飯や豚汁・枝豆等を食べていただき、利用者や家族の方からも、美味しいという声がたくさん聞かれました。外はあいにくの雨でしたが、秋の味覚を十分に堪能し笑顔が絶えない一日でした。

～素敵な音色に感激！～ 十勝ウインドシンフォニー公演会

11月2日に家族会主催で十勝ウインドシンフォニー公演会を行ないました。十勝ウインドシンフォニーは、主に帯広市内で活動されている吹奏楽団で、メンバーは社会人の20名で構成され今回はそのうちの7名にお越し頂きました。

今回の公演会では、アンパンマンのマーチから始め、涙そうそう・演歌メドレーなど、利用者の世代に合わせた8曲を披露して頂きました。また11家族17名

の参加もあり、利用者・職員共々素敵な音色に感動しました。

最後の曲が終わると、会場からは「アンコール」の大喝采が沸き起こり、新たに「崖の上のポニョ」等2曲を追加して披露して頂きました。最後に主催者の本田家族会会長よりお礼の挨拶があり、割れんばかりの拍手で締めくくりました。

また今後、機会があればぜひお越し頂きたいです。



とっても楽しかったです。
また来て下さい。

～夏だ!! 楽しい盆踊り～ ひまわり荘夏祭り08

晴天に恵まれた8月9日、ひまわり荘夏祭り08が開催されました。

いつものホールが、午後には出店が並ぶ縁日会場に様変わり。利用者の皆さんはポップコーンを頬張りながらヨーヨーすくいや輪投げに奮闘されました。遊んだ後は外での夕食会。焼き鳥や焼きホタテ、オードブルを食べながら、みんなで太鼓に合わせ、盆踊りを楽しめました。

祭りの最後は手持ち花火と打ち上げ花火を堪能し、利用者皆さんから「また来年も一緒に祭りに参加しましょうね」と笑顔で夏の一大イベントを楽しめました。



ヨーヨーすくい、懐かしいな～



皆さん太鼓に合せて踊りましょう



外で食べると美味しいね

～お料理、美味しいかったです～ 日帰り旅行

10月9日（木）、くったり温泉レイクインへ利用者7名、職員3名で日帰り旅行に行きました。

あいにくの小雨模様でしたが、紅葉を見ようと屈足ダムの方から回り、山は赤や黄色に染まっておりきれいでしました。

レイクインに到着後、まず温泉に入り、気持ち良く入浴され、体の疲れも、とれていきました。入浴後に冷たいコーヒー牛乳、ジュースを美味しいそうに飲み、昼食を食べる為レストランに向かいました。

レストランに入るとテーブルには、刺身、天ぷら、カニ鍋など豪華な昼食が準備され、ビール、ジュースで乾杯、皆さん「美味しいね」と言いながら食べていました。

食後に、紅葉をバックに記念撮影を行い施設に戻りました。



紅葉を背景にハイポーズ！

～どんな歌を聴かせてくれるのかな～ 新得歌謡愛唱会来荘

9月13日(土)、ひまわり荘の集会室に新得歌謡愛唱会の方々が来荘され、歌を披露して頂きました。毎年お越しいただいているので「今年は何の歌が聴けるのかな」とみなさん楽しみにされていました。新得歌謡愛唱会の方々の歌12曲に加え、ひまわり荘の利用者も途中参加され、カラオケクラブでの練習の成果を披露しました。みなさん知っている歌を口ずさんだり、昔の事を思い出され懐かしい話して盛り上がったりと様々でした。最後は参加者全員で「勘太郎月夜歌」を歌って終え、昔からの知人や友達に会えたし、上手な歌も聴けたし良かったとみなさん大変喜ばれていました。



会長の挨拶で始まりました



最後に皆さんで大合唱

～温泉樂しみだな～～ 一泊旅行

10月23日（木）、くったり温泉レイクインへ利用者19名、職員5名で一泊旅行に行きました。

この日も日帰り旅行と同様あいにくの空模様でしたが、到着後まずは楽しみにしていた温泉にゆっくりと入り、日頃の疲れを忘れてくつろぎました。

お風呂から上がりお腹が減った頃、ちょうど夕食の時間となりました。

皆さんの席には豪華なお食事が並び、ビールやジュースで乾杯の後お腹いっぱいになるまで頂きました。

その後カラオケで盛り上がり、宴会は2時間近くに及びました。その後夜中、明け方にもお風呂に行く元気な方々もあり、温泉をとても満喫されていました。



夕食時のカラオケです。盛りあがって楽しかった！

ターゲットは出さないで!! 第1回全道ろうあ者フロアカーリング交流大会

11月2日に新得町民体育館で、全道ろうあ者フロアカーリング交流大会が行なわれました。大会には十勝聴力障害者協会のわかふじ寮や、やすらぎ荘をはじめ、小樽、帯広、釧路、旭川の各協会からの参加もあり、総勢48名の参加となりました。今までフロアカーリングをしたことのない方も多数参加されており、まずは新得町のスポーツ指導員から、競技方法やルールについての説明を受け開始となりました。はじめは勝手が分からぬ様子が見られましたが、競技を重ねるにつれてスムーズに競技を進めることができ、予選から決勝トーナメントに進むころには、投げるストーンに回転をかけたり、作戦を立てる姿が見られ、それぞれ試合を優位に進める工夫をしている様子が見られました。指導にあたったスポーツ指導員からは、初めはどうなるかと思ったが、あつと言う間にコツをつかんでいるとの話が聞かれました。

結果的には開催地の十勝協会が、優位に試合を進めていました。休日のひと時、フロアカーリングを通して楽しく過ごすことができました。

成績は下記の通りです。

優 勝 後藤勝治・井上 勝(十勝)
準優勝 水本 昇・斎藤拓美(十勝)

※その他、4位、5位、7位にも
十勝勢が入賞しました。



スポーツ指導員の説明に、耳を傾ける参加者



ターゲットを狙って!



毎年恒例の合同運動会 ～今年からひまわり荘も参加～

10月11日に新得町民体育館にてわかふじ寮・やすらぎ荘・ひまわり荘・たんぽぽ園の合同運動会が行われました。今年から当法人が指定管理となって運営しているひまわり荘も参加し、にぎやかな運動会となりました。

運動会はまずわかふじ寮の利用者が参加する「総合わせりレー」で幕を開けました。これは犬やライオンなどの動物の顔写真をクローズアップしたものを細かく分割し、パズルのように絵を完成させていく競争で、運動会の最初の競技ということもあります。注目を集め大変盛り上がりました。

次はやすらぎ荘の鬼の絵にボールを投げて倒す競技や新得やすらぎ荘からは数を引き、引いた数の板に書かれている指示通りに動く



さあ的をねらって頑張ろう!

屈足手打ちそばの会 ～新そば堪能！美味しかった！～ (ひまわり荘)

ひまわり荘では10月25日に4名が、そばの実と、そば粉6キロを持って来荘されました。利用者の方に、そばの実を触らせてくれたり、そばを混ぜさせてもらったり、職員にはそばを切る体験をさせてもらい交流しました。出来上がったそばを茹でていき、暖かい鳥ごぼうそばと、冷たいおろしそばの2種類から選んで食べられ、「とてもおいしい」と言わっていました。利用者から「おかわり」と言って暖かいそばと、冷たいそばの2種類食べられた方もおり、そば粉6キロ分のそばがあつという間に食べ切ってしまいました。美味しいそばを打って頂き、本当にありがとうございました。上手にそばをこねるなー



(屈足わかふじ園)

屈足わかふじ園には5名の方々が11月8日に来園され、そば打ちを披露していただきました。午前中からそば打ちが始まり、そばを練る・打つ・切るという一連の動作を目の当たりにし、利用者からは感動の声が上がっていました。昼食は打ち立てのそばをいただきましたが、新そばの香りとともにコシがあるそばを堪能しても美味しいかったです。食べ終わった利用者からは、そばの会の皆様に「ごちそうさまでした」「美味しかったです」等お礼を言わせていました。来年もまたぜひお越しいただきたいです。



という競技をしました。何度も『スタートに戻る』を引いてしまい、困った顔をした利用者もいましたが、見ていている方も楽しめたトロフィーをもらい喜ぶ嘉藤さんです

ひまわり荘のホームゴルフリレーでは、ゲートボールのステイックを使い的にボールを入れる競技でしたが、ステイックに慣れていない利用者もあり、なかなか玉が的に入らずにみなさん苦戦していました。各施設それぞれの競技の他に綱引きやパン食い競争、玉入れ、紅白リレーなど全施設の職員と利用者が一緒に行う種目があり、利用者の皆さん

は童心に帰ったようにいろいろな競技に参加され楽しめていました。運動会の結果は紅白のどちらのチームも最後までがんばりましたが、最終的に5点差の僅差で白組が今年の優勝を飾りました。



番号の札を見てゴールへGO。

日本財団「改修による福祉拠点の充実 (就労移行・就労継続B型) の機器整備」事業

6月に助成決定をいただいていた、日本財団「改修による福祉拠点の充実（就労移行・就労継続B型）の機器整備事業」による授産機器の納品がこのほど無事終了しました。

今回のオープンやミキサーを中心とする授産機器の整備により、パン工房の生産能力が大幅にアップしこれまでに比べると倍以上の増産が可能になります。この後は、整備された機器を使い新たな商品開発と販路拡大で利用者の工賃アップにつなげていきたいと思います。

日本財団公益・ボランティア支援グループ福祉チームの皆様ありがとうございました。

*今回整備した、授産機器のうち主な機器を紹介します。



■金属探知機。出荷前には必ずこの機械を通して異物が入っていないか確認します。0.4ミリの異物まで検出します。



■シーラー機。包装作業には欠かせない機械です。脱気機能つきなので、作業効率がこれまでの機械に比べると飛躍的にアップします。



■電気オーブン。天板が最大で18枚入るオーブンです。既存のオーブンの2倍の量を一度に焼けます。



■ミキサー。ボール容量が117ℓで、既存のミキサーの3倍の量を一度に捏ね上げます。



■分割丸め機。これまで手作業で行っていた生地の分割と計量をわずか15秒で行ってくれる優れものです。



■水分活性機。5分で計れる優れものです。

わかふじワークセンター就労訓練棟増築工事

かねてから国の障害者自立支援基盤整備事業として北海道に補助申請していました、わかふじワークセンター就労訓練棟増築工事が、このほど決定通知を受け、工事が始まりました。

就労訓練棟は、既存のパン工房わかふじの北側に増築する形で計画しています。

建物の構造は木造1階建1棟、延床面積は197.36m²、総工費は約22,000,000円、財源内容は国の補助金20,000,000円と残りを自己資金で賄う予定です。

今回増築する就労訓練棟では、ペット用のパンの包装作業を行なう予定となっています。

今まででは包装専用の作業場がないこともあり、パンを焼くまでは既存のパン工房で行い、包装は場所を移して行っていました。このため作業効率が悪く、充分な生産が出来ないことが問題となっていました。

今回の事業の実施することにより、一ヶ所で一貫して生産体制を築くことができ、大幅な増産が可能となり、利用者工賃の大幅アップにつなげ地域生活の安定につなぐことが期待できます。

工事は10月下旬より始まり、来年2月20日には完成予定です。



行事のお知らせ

●ひまわり荘

- 12月 クリスマス会
- 3月 家族の集い

●わかふじ寮

- 12月27日 餅つき・感謝の集い
- 1月4日～5日 若藤会（然別）
- 1月23日 法人新年会
- 2月 まめまき
- 3月 耳の日ゲーム大会
- 3月14日 物故者法要

●屈足わかふじ園

- 12月 クリスマス会・餅つき
- 1月 カラオケ大会
- 2月 豆まき・バレンタインデイ
- 3月 外注食・ホワイトデイ

●やすらぎ荘・新得やすらぎ荘

- 12月 もちつき
クリスマス会
- 1月 新年会
新春ゲーム大会（特養）
新春お楽しみ会（養護）
新春映画会
- 2月 節分・豆まき
鍋の会
お楽しみ会（養護）
- 3月 長寿の祝
合同物故者法要

ご寄付・ご寄贈ありがとうございました

平成20年7月から平成20年10月まで（敬称略）

【本部】	久慈喜久子 昭子
幕別町	田仲
鹿追町	佐々木芳子
札幌市東区	
【わかふじ寮】	
東京都羽村市	岸 良太郎
神奈川県逗子市	高橋 清子
札幌市豊平区	川谷絵理香
清水町	しみす中央薬局
札幌市東区	佐々木芳子
帯広市	㈱NTTファシリティーズ
旭川市	鉛口 幸雄
旭帯広茶町	塗敏宏
茶町	大山 猛三
別海町	千葉 実三
新得町	水原 敏三
新得町	多江 昭三
新得町	大江 英明
新得町	大河 英明
新得町	藤井 昭三
新得町	菅原 带広道場
新得町	藤井 泰一
新得町	佐藤 道場
新得町	伊達 仁
新得町	太田 仁
新得町	冴木 仁
新得町	とも 仁
新得町	会長 仁
新得町	山本 仁
新得町	会長 仁
新得町	山本 仁
新得町	会長 仁
新得町	川崎 仁
新得町	イト藤 仁
新得町	須藤 仁
新得町	業用乱用防止指導員十勝地区協議会
新得町	茅室 仁
新得町	川市 仁
新得町	深川 仁

【やすらぎ町】 【新得やすらぎ町】 孝子彦優
サ勝 葉藤局
国照美忠 央代子香子子恵子子車夫
留千き靜国葉代聰和動良会ふれあい
上藤原閑屋浦岡藤田川山安東口勝白商郷
井斎小小土松安齋佐み佐山堀畠橋佑愛の代表
市町町町町町町町町町町町町町町町町町町
江別得得得得得得得得得得得得得得得得得得
新幕帯新帯清帯清帯美江旭札津當新新新新
新ひだ町町町市町市町市町市町市町市町
新得得得得幌幌広新札札新札旭川市
新新新新札札新札旭川市

上川町	佐藤加代子	輝男	幸樹	シノブ
新得町	清水	中鉢		
南富良野町				
釧路市				
【屈足わかふじ園】				
新得町	佐藤 茂光	三浦 金子	田代 緑化	平和園 三郎
	三浦 一子	田代 三郎	小田 天光	小田 天光堂
	金田 仁子	一子	徳光 祐一	徳光 祐一
	イト 一		沢井商店	沢井商店
	楨藤 光		斎藤商店	斎藤商店
	平和園		松田商店	松田商店
			高砂屋	高砂屋
			高橋千代子	高橋千代子
			戸塚農場	戸塚農場
			八木ツル	八木ツル
			葭本千	葭本千
			村上理	村上理
			重文	重文
			洋子	洋子
			洋子	洋子
			医療器具	医療器具
			販売	販売
			器械(株)	器械(株)
帯広市	札幌福祉医療器械(株)	帯広ヤクル	日清医療器械(株)	尾田幸枝
	帯広ヤクル	日清医療器械(株)	幸枝	譲葉子
			譲葉子	陽子
				英子
				博三
				夫子
				尚博
				中央薬局
音更町	宮路	本田	藤澤	島
	宮路	藤澤	松浦	中島
				しみず中央薬局
芽室町				
清水町				

敏也子光弘
美富久利弘
府
足寄町
広尾上士幌町
芦別市
伊達市
【ひまわり荘】
帯広市
子重夫廣子一子正夫子葉雄子彦店一商店光店屋化美子局
ツ良久弘正路新芳和国和央大道好イ和商正商店清綠智智美子
ミ本木間中央工エ工事清一嵐
輪田野藤橋々山崎田久原田谷藤田浦垣原沢原平十ト本郷
三澤芦後高佐路松太佐桑森清阿寺広中齊吉三板若金多中五十宮本郷
橋田谷橋田
高森高北池田
足寄町
広尾上士幌町
芦別市
伊達市
音更町
芽室町
大樹町
埼玉県
新潟県
福島県
東京水町
清
鹿町町
士幌町
茶得町
標新町
釧路市
札幌市
旭川市

社会福祉法人厚生協会では、法人の情報をホームページで公開しています。ご意見やご希望についても電話・Eメールで受け付けています。

厚生協会ホームページ
<http://www.wakafuji.or.jp>
(ペットのおやつ) ブログ
<http://blog.campan.info/wakafuji>

厚生協会E-mailアドレス
wakafuji@rose.ocn.ne.jp (屈足わかふじ園)
wakafuji@netbeet.ne.jp (わかふじ寮)
yasuragi@rainbow.ne.jp (やすらぎ荘)
himawarihome@ivory.plala.or.jp (ひまわり荘)

この広報誌の中で使用させていただいている利用者の顔写真等は、すべてご本人の了承をいただき、掲載しています。

編 集 後 記

だんだんと寒くなり、雪も降ってきた今
日この頃、いかがお過ごしでしょうか。

灯油代も気になるところですが、風邪など引かず暖かくして、また運転には十分に気をつけて長い冬を乗り越えていきましょう。

木工クラフト製品のご案内



犬の引き車 1,800円

ひもを引いて歩くとキュートな瞳でついて来ます。小さなお子さまのプレゼントに。



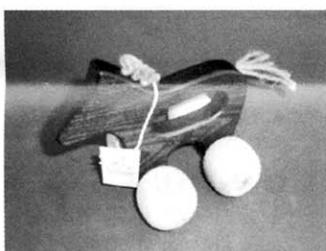
木の石ころ corocoro 800円

掌で握っているとツボが刺激されたりラックス効果が得られます。



馬蹄ストラップ 530円

幸せを導くとされる馬蹄を形取ったストラップ。身に着けていると幸運が訪れるかも。



リラコロ 1,200円

足の部分のローラーでゴロゴロマッサージ。で、リラックス…腕、足、背中などに…

木製クラフト製品、販売先についてのお問い合わせは、
わかふじ窓 売り手までお願い致します。

TEL 0156-64-5001
FAX 0156-64-5522